

〈新規重点事業等の概要〉

～明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」～



新 山口ゆめ花博開催事業（468,119千円）

山口ゆめ花博の開催により、山口県の未来へ向かうエネルギーを高めるとともに、新たな都市緑化フェアの形や新しい都市公園の可能性を提案し、全国に向けて発信します。

◎山口ゆめ花博の概要

事業の
位置付け

明治150年プロジェクト
「やまぐち未来維新」の中核イベント

開催
テーマ

山口から開花する、未来への種まき。
～150年を振り返り、次の150年につなぐ～

主催者

山口県・山口市・（公財）都市緑化機構

開催期間

平成30年9月14日（金）～11月4日（日）52日間

会場

山口きらら博記念公園

目標
来場者数

50万人以上

◎山口ゆめ花博「6つの特徴」

1. 咲き誇る1,000万の山口県の花
2. 山口県から始まる「子どもの育ちを支える公園」
3. 日本一に挑戦！
4. ファンタスティックなナイトプログラム
5. 心躍る1,000のイベントと体験プログラム
6. 新しい公園の夢を持ち寄る県民参加プログラム



【会場イメージ】



新 山口ゆめ花博推進事業（20,000千円）

山口ゆめ花博を契機に、新たな観光資源の創出、観光地域づくりを加速させ、本県への誘客拡大を図ります。

- 広報宣伝ツールの作成
- 広報媒体の活用
- 広告物の設置等による広報宣伝活動 等

新 山口ゆめ花博会場整備事業（80,000千円）

山口ゆめ花博の開催に向け、会場整備を行います。

「山口ゆめ花博応援ふるさと納税」推進事業（400,000千円）

イベントコンテンツの充実を図るとともに、山口ゆめ花博及び本県の魅力を広く県内外に広め、誘客拡大につなげるため、山口ゆめ花博の応援に特化した「ふるさと納税」を実施します。



山口ゆめ花博



～明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」～

新 「幕末維新回廊」推進事業（128,741千円）

明治150年という絶好の機会を活かし、国内外における本県の存在感や県民の郷土への誇りと愛着を高めるため、県と県内全市町が連携して、「明治維新胎動の地」山口県を強力にアピールする本県ならではの全県的なイベントを展開します。

幕末維新回廊

県内各地に点在する幕末・明治期の資料などを持つ博物館や美術館、関連施設等の「点」を「線」へと結び付ける回廊を構築

- ・県内の関連施設、企画展等を「めぐる」ポイントラリーの実施
- ・イベントガイドブックの制作
- ・首都圏等でのPRイベントの開催

【開催期間】 平成30年5月～12月

【参加施設】 県内約30の博物館・資料館等

【メイン】山口ゆめ花博会場：維新体験館

楽しみながら維新を体感できる施設の整備

- ・VR（バーチャリアリティ）
- ・郷土の偉人パネル 等

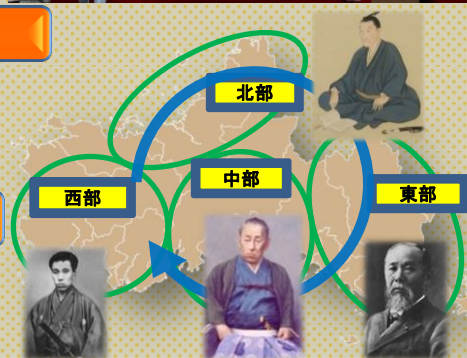


【メイン】パークロード周辺会場

県立博物館、美術館等、5施設等が連携して記念企画展を開催
・毛利敬親展、超絶技巧展 等

【地域】エリア別会場（4エリア）

- 中部（毛利博物館等）
- 西部（下関市立歴史博物館等）
- 北部（萩博物館等）
- 東部（岩国徴古館等）



新 明治150年記念 未来へ繋ぐ人材育成事業（31,700千円）

明治150年を契機とした若者の人材育成を推進するため、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく人材育成事業や、若手研究者が行う本県ゆかりの人物等に関する研究への支援を実施します。

◎「やまぐち未来維新塾」の開催

- 主体的に考え行動することを学ぶ場の提供
- トップリーダーとの意見交換
- 他者との協働による地域課題の解決



◎地域が必要とする人材の輩出・育成に向けた環境整備

- 企業と教育機関が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム※実施に向けた環境整備
- ※PBL（Project Based Learning）を活用した教育プログラム
- コーディネーターの配置
- PBLシンポジウムの開催
- PBLプログラムの検証

◎後世に伝えたい山口県ゆかりの人物等に関する研究支援

- 本県ゆかりの幕末・明治期の若者・女性に関する研究を行う若手研究者への支援を実施
- 【補助額】50万円以内（3件程度）



新 明治150年記念事業（22,314千円）

国内外へ向け、「明治150年」と「明治維新胎動の地」である山口県を力強く発信するため、山口ゆめ花博会場において、本県の明治150年記念式典等の催事を実施します。

- 明治150年記念式典の開催
- 明治150年記念若者国際シンポジウムの開催
- 明治150年記念薩長土肥4県連携企画展の開催

～明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」～

新 明治維新150年やまぐち幕末ISHIN祭推進事業 (165,000千円)

5つの中核プロジェクトによる明治維新150年を記念した観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」を展開し、さらなる観光需要の拡大を図ります。

◎やまぐち幕末ISHIN祭

○山口まるごとISHIN祭

- ・明治維新150年メモリアルフェス「ISHINロード」
[時期] 7～8月 [場所] 山口市パークロード周辺

○やまぐちISHINツーリズム

山口県の偉人と観光素材を結びつけた旅行商品の造成支援

○ISHIN満喫キャンペーン

「おいだませパスポート」特別企画



明治維新150年
やまぐちISHIN祭



◎山口DCアフターキャンペーン

○古地図とICT技術を融合させた新たな観光素材開発

スマホなどで古地図の世界を疑似体験できるコンテンツの創出

○美人湯遭遇率日本一!? オフ泉県やまぐちキャンペーン

山口県出身の温泉家を活用した女性向け温泉周遊企画

◎平成の薩長土肥連合

○幕末維新をテーマとした4県連携による広域観光プロジェクト

◎JTBグループ「日本の旬 瀬戸内・山陰」とのタイアップ

○中国5県を対象に実施される国内キャンペーン(4～9月)

◎民間事業者との連携による情報発信

○航空会社等との連携、県内在住者によるインスタでの情報発信

新 全国産業教育フェア山口大会開催事業 (24,264千円)

全国の専門高校等の生徒が、学習成果を発表する「全国産業教育フェア」を開催し、産業教育の活性化を図ります。

○日時 平成30年10月20日(土)～21日(日)

○会場 山口きらら博記念公園(山口市)ほか3会場 ※山口ゆめ花博会場での同時開催

○内容 作品発表・展示、フラワーアレンジメントコンテスト、 ロボット競技大会、クッキングコンテスト、 介護技術コンテスト 等



新 維新やまぐち魅力発信事業(22,005千円)

本県認知度の向上を図り、山口ゆめ花博の誘客増や県産品の販売促進など、人・モノの交流を拡大させるため、本県の多彩な魅力を全国に発信します。

◎メディアへの売り込み強化

近県や首都圏などの県外メディアに対し、山口ゆめ花博をキーワードとした本県魅力情報の戦略的な売り込みを展開

◎インターネットを活用した双方向型情報発信

魅力発信サイトとメールマガジンを統合・リニューアルし、観光や歴史、食などの本県魅力情報を包括的に発信

◎山口ふるさと大使による情報発信

～ 産業維新 ～

① 産業力の強化と成長分野でのイノベーションの創出

新 やまぐちバイオ関連産業創出支援事業 (27,182千円)

本県の強みである、化学や製薬の産業集積とこれまで培った「医療関連」、「環境・エネルギー」分野での産学公金によるネットワークを基盤として、バイオ関連産業の育成・集積を支援します。

◎推進・支援体制の整備

- バイオ関連推進チームの設置（県産業技術センター）プロジェクト・プロデューサーを配置し、研究開発プロジェクトの立ち上げ支援、マッチング等

◎産学公金のネットワーク機能の構築・強化

- バイオ関連産業推進協議会の設置
- スタートアップシンポジウム・マッチングセミナーの開催
- 展示会等への出展支援

拡 「水素先進県」実現促進事業 (66,415千円)

「水素先進県」の実現に向け、水素供給インフラの整備や水素利活用による産業振興と地域づくりを推進します。

新 再エネ水素ステーション設置に対する補助(定額 10,000千円)

- 水素利活用製品等の研究開発・事業化への助成(補助率2/3)
- 水素全県協議会の運営、水素利活用アドバイザーの派遣等

拡 高度産業人材確保事業 (2,472千円)

奨学金返還補助制度の要件緩和等を行い、高度な専門知識を有する産業人材の県内製造業での就業を促進します。

拡 奨学金返還補助制度の要件緩和等

補助対象：日本学生支援機構の無利子奨学金以外の奨学金にも拡大
募集人数：20名→25名、補助金の満額支給要件期間：8年→6年

② 中堅・中小企業の成長・安定・創業支援

新 地域中堅・中核企業支援事業 (5,000千円)

県経済を牽引する「地域中核企業」の創出・成長を支援するため、経営・技術的課題等の解決に向けて、官民連携による総合的な支援体制を整備します。

◎地域金融機関と連携したサポート体制の構築

- 地域中核企業創出・支援カンファレンスチームの設置及び企業訪問によるニーズ把握
- 企業の課題解決や新規施策の立案に向けた調査研究
- 企業が抱える課題や新たな施策等に係る地域懇談会

◎地域中堅・中核企業の意識啓発

- 経営者意識啓発セミナーの開催

地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム

企業訪問

課題等の把握・整理

解決策等の立案

＜地域金融機関等と連携＞



新 航空機・宇宙機器産業参入促進事業 (13,000千円)

航空機産業において、企業連携による一貫生産体制を確立し、大型案件の受注を目指すとともに、宇宙機器産業への参入に向けたニーズ把握等を行います。

- 受注実績づくり及び一貫生産体制の確立
- 国内及び海外販路開拓強化
- 航空宇宙産業参入チャンネルづくり



～ 産業維新 ～

新 宇宙利用産業創出支援事業（415,487千円）

「衛星データ解析技術研究会」において、産学公連携の共同研究を実施するとともに、「宇宙データ利用推進センター」の設置、県内企業の衛星データ利用に係る研究開発・事業化を支援します。

◎宇宙データ利用推進センターの設置

技術支援担当者の配置、解析機器、ネットワーク環境等の整備

◎社会モデル実証事業

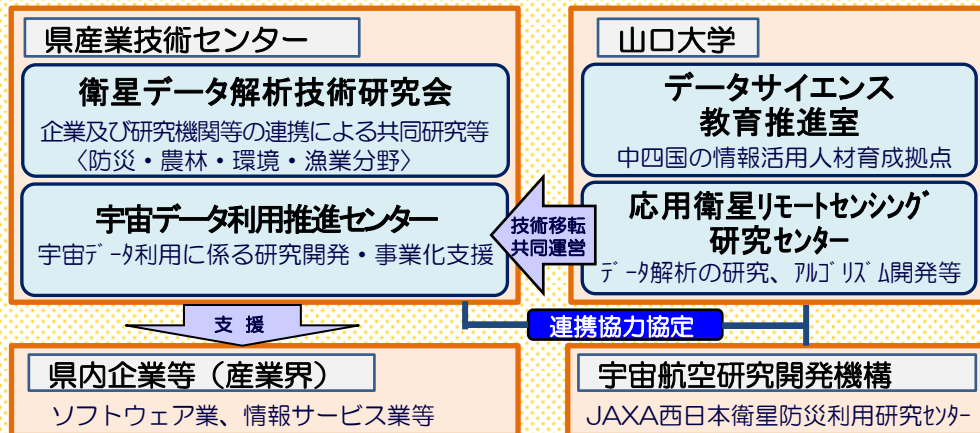
衛星データを活用したソリューション開発に必要なノウハウ等の獲得・蓄積を目的とした実証プロジェクト

◎研究開発補助

衛星データを活用したソフトウェア等の開発費用の補助

◎衛星リモートセンシングデータ活用共同研究事業

衛星リモートセンシング技術の防災分野等への応用に向けた共同研究（衛星データ解析技術研究会において実施）



新 創業チャレンジ総合支援事業（64,961千円）

創業への関心段階から創業後のアフターフォローまできめ細かな一貫した支援を行うとともに、創業支援情報の一元化等全県的な創業支援を実施します。

◎創業サポート体制・効果的な情報発信等

- 創業希望者等のニーズに応じた専門家の派遣
- 創業総合ポータルサイトによる一元的な情報発信
- やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営
- クラウドファンディングの活用促進



◎空き店舗マッチングシステムの構築

- 店舗活用創業応援センターによる市町域を越えたマッチング

◎県外在住者による県内での創業促進等

- 首都圏在住者向けセミナーの開催
- 現地視察旅費等の助成
- 中山間地域移住創業支援チームの設置、移住創業初期経費の助成

拡 中小企業制度融資（新規融資枠：670億円）

県内中小企業の経営の安定・強化のため、低利・長期資金の融資を行います。

◎主な制度改正

新 地域経済牽引資金の創設 [新規融資枠：10億円]

地域経済牽引事業計画に従って、地域の特性を活かした成長性の高い分野に挑戦する中小企業者の取組を支援

新 生産性向上支援資金の創設 [新規融資枠：5億円]

新事業・サービスの創出による生産性向上を目指す中小企業者のIoTを活用した新事業展開への取組を支援

拡 中小企業信用保険法等の一部改正に伴う融資限度額の拡充

- ・小規模企業支援小口資金 1,250万円 ⇒ 2,000万円
- ・創業等応援資金（一般・再チャレンジ枠）1,000万円 ⇒ 2,000万円

～ 産業維新 ～

新 産業人材創造事業 (36,000千円) **拡** チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業 (374,371千円)

企業の事業拡大と地域の安定的な雇用の創出・拡大を図るため「生産性向上・人材創造拠点」を設置し、人材創造・企業活動の両面から生産性向上の取組を推進します。

新 産業人材の創造

○中核人材育成等の研修 ○企業の人材ニーズの発掘

新 「やまぐち産業維新展」の開催

【開催時期】平成30年9月 ※ゆめ花博の産業交流イベント
【内容】企業ブース出展、ものづくり体験教室、商談会等

◎生産性向上支援

意識改革・着手誘導

事業展開段階に応じた成長支援

○HP自己診断システムの作成
生産性の現状確認

新 簡易診断の導入

中小企業診断協会による
生産性向上診断と方策提示

○カンファレンスチームによる支援
経営課題に応じたCD及び複数の
専門家によるハズレ支援

○働き方アドバイザーによる助言
テレワーク等の推進助言

新 事業展開に応じた各種支援
働き方改革取組支援助成金等

新 やまぐちIoT導入促進事業(9,442千円)

中小企業の実業性向上に向け、IoT技術を活用した新サービスの創出や新たな事業活動に取り組む事業者を支援します。

○IoTビジネスプランナーの配置
○高度IoT活用人材の育成
「第4次産業革命スキル習得講座」の受講者支援 [補助率] 2/3

新 県内就職・人材確保支援強化事業 (68,963千円)

県内就職と人材確保の支援体制を強化に向け、「若者就職支援センター」の支援対象にシニア、女性を追加するとともに、プロフェッショナル人材戦略拠点の機能を統合し、名称を「山口しごとセンター」に変更します。

◎女性・シニア向け就職支援コーナーの設置

【女性コーナー】45歳未満の女性を対象にライフスタイルに応じた勤務に向けた職業紹介等

【シニアコーナー】40歳以上の男女を対象に情報提供、相談、職業紹介についてワンストップで対応

◎プロフェッショナル人材戦略拠点の運営

専門的な技術等をもつプロフェッショナル人材の地方環流を促進

◎求職者の登録促進、企業情報等の収集

高校在学中のセンター登録促進、都市圏転職フェア、求人情報等収集

拡 若者の県内就職・還流関連事業 (47,909千円)

若者の人口流出対策として、県内就職・還流の取組を実施します。

◎インターンシップの総合的推進

新 やまぐちインターンシップフェスタの開催
(平成30年11月)

新 県外の就職支援締結校との連携による参加促進
○コーディネータの配置、学生への交通費等の助成



◎県内企業の魅力情報の発信

大学生が取材・編集する「山口県の元気企業レポート」や「企業PR動画」による訴求力のある効果的な情報発信

◎若者と企業のマッチング支援

○県外就職説明会の開催 (東京・大阪)
○出張就職相談会 (福岡、広島、岡山)
○企業見学バスツアーや学内企業セミナーの開催

～ 産業維新 ～

③ 強い農林水産業の育成

新 新規就業者等産地拡大促進事業（174,000千円）

県内各地に広がる園芸産地における規模拡大への取組を支援し、魅力あふれる産地を形成するとともに、新規就業者の確保を図ります。

◎生産強化のための整備支援

新規就業者受入及び生産強化に必要な機械・施設整備等を支援
 [対象経費] 機械、施設整備費 等
 [補助率] 1/3（上限2,000万円/10a）
 [要件] 市町産地パッケージ計画に沿っていること 等

◎新規就業者への住宅確保支援

新規就業者用の住宅等を改修する経費を支援
 [補助率] 県1/3 市町1/3（上限300万円/1箇所）
 [要件] 事業主体と住宅所有者の賃貸契約（5年以上） 等

新 米の契約取引拡大支援事業（9,000千円）

中核経営体の連携生産及び複数年契約等による県産米の取引モデルを確立・普及することにより、他県産米の流入防止や米価変動の影響が少ない安定した生産供給体制の構築を図ります。

- 奨励品種「恋の予感」等の大規模流通試験
- 地域間連携による統一商品づくり
- マッチングイベントへの出展・多様な需要の把握
- 適地生産の誘導強化（標高別栽培マニュアルの作成等）



新 園芸・薬用作物生産転換促進事業（19,700千円）

消費者の多様なニーズに応える高収益作物の生産流通体制を構築し、生産転換を促進することで、農業者の所得向上を図ります。

◎加工業務用野菜（タマネギ・キャベツ）

大型コンテナ対応の出荷・安定供給体制の構築

◎花き（リンドウ・小菊）

- 採種拡大施設整備（温度管理、防虫設備等）
- 先端技術栽培実証

◎薬用作物（トウキ・シャクヤク等）

- 商品化率向上に向けた実証研究
- 収穫作業の効率化実証研究



新 JGAP取得加速化推進事業（6,786千円）

安心・安全な生産による「JGAP」認証取得を強化することにより、中核経営体の育成や販路拡大を図ります。

- 農業大学のJGAP認証取得・カリキュラム化
- モデル農場の活用、JGAP指導員の育成・指導
- 団体認証の普及啓発



登録番号 123456789

新 農林水産業イノベーション研究事業（23,000千円）

ロボットやICTを活用した先端技術による超省力化等の研究を実施し、作業負担の軽減や低コスト化を図ります。

- ICT活用スマート農業の実証研究
- ICT活用柑橘規模拡大生産技術の開発 等



無人走行トラクタ

～ 産業維新 ～

新 農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業 (20,437千円)

女性農林漁業者のロールモデルとなる経営参画者(ステキ女子)を育成し、女性の活躍を促進することで、農林水産分野の中核経営体の発展・強化を図ります。

◎ステキ女子の経営力強化

- ステキ女子キャリアアップ講座(経営講座)の開催
- 女性のアイデアを活かした実践活動支援



◎ステキ女子ネットワークの構築

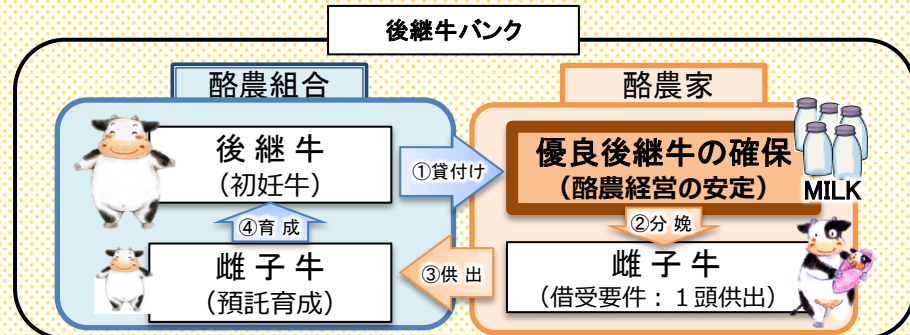
- ステキ女子フォーラムの開催
- ステキ女子ネットワークの推進支援
- ステキ女子イメージ戦略づくりの支援



新 次世代酪農基盤強化事業(7,561千円)

全国初となる「後継牛バンク」の立ち上げ支援等により、市場価格が高騰している乳用後継牛の安定確保体制を構築します。

◎後継牛バンクの構築(後継牛初期導入支援)



◎性別別精液の導入促進

新 やまぐち和牛おいしさ向上推進事業 (49,584千円)

第11回全国和牛能力共進会で全国3位に入賞した県産種雄牛の更なる改良と、肥育技術向上による「やまぐち和牛」の高品質化に取り組みます。

- 種雄牛の育成
- 肥育技術高度化支援
- 「やまぐち和牛」ブランド力向上



新 地域を牽引する中核的漁業経営体育成推進事業 (39,470千円)

水産大学の持つ水産経営に関する専門的知見等を活用し、中核的漁業経営体による収益性の高い取組や経営基盤強化等を支援します。

- 他種漁業との複合経営化モデル構築
- 新たな基幹漁業の立ち上げ支援
- 収益性向上に向けた取組のステップアップ支援



新 水産業強化支援事業 (190,198千円)

漁業所得の向上を目指し、市町等が実施する水産資源増大に向けた施設整備等に対する支援を行います。

- 下松市栽培漁業センター増築整備
- 阿月漁港蓄養施設整備



下松市栽培漁業センター完成イメージ

～ 大交流維新 ～

① 国内外との交流の拡大

新 交流拡大！山口宇部空港国際化推進事業 (61,973千円)

山口宇部空港を拠点とした交流拡大を図るため、国際定期便の定着・拡大やチャーター便の運航拡大等に取り組みます。

◎国際定期便（山口宇部⇄ソウル）の定着・拡大

- インバウンド誘客の促進に向けた送客支援
- 路線の認知度向上のためのPR強化



◎国際チャーター便の運航拡大

- 多様な国・地域からのチャーター便の運航を支援

◎受入環境の整備

- 国際線ターミナルへの案内所設置支援
- 乗合タクシーの運行支援による二次交通対策の強化



新 “クルーズやまぐち” 地域活性化推進事業 (8,412千円)

クルーズ船のさらなる寄港拡大に向け、引き続き国内外からのクルーズ船の誘致に取り組みるとともに、クルーズ旅客の消費動向等を観光関連事業者等に周知し、ホスピタリティの向上を図ります。

- 寄港に向けたセールス活動、海外見本市への参加
- 船会社等の視察受け入れ
- クルーズ旅客の消費動向・観光ニーズ調査



やまぐちインバウンドパワーアップ事業 (79,043千円)

増加する訪日外国人旅行者を本県に取り込むため、観光プロモーターを核として市場ごとに戦略的な誘致プロモーションに取り組みます。

◎県単独によるプロモーション

- 観光プロモーターによる現地PR
(韓国、台湾、香港、タイ、中国(上海))
- 現地メディア等を活用した効果的な情報発信
- 国際観光展への出展、SNSによる情報発信



◎広域連携によるプロモーション

- 近隣県との連携による広域周遊ルートの造成
- オリパラを見据えた東京都との連携
- レールバスを活用したJRとの連携



新 東京オリンピック等世界大会活用地域活性化 推進事業 (10,000千円)

これまでの市町のキャンプ地誘致活動の支援に加え、キャンプ国の県内周遊支援や、東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組を一体的に推進します。

◎市町のキャンプ地誘致活動等への支援

- 相手国大使館等への共同アプローチ、キーマン招聘
- 相手国チームの県内周遊支援・全県的な観光ツアー造成支援



◎東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組

- フラッグツアー歓迎イベント（山口ゆめ花博）



～ 大交流維新 ～

新 スペイン・ホストタウン推進事業（5,998千円）

東京オリンピック・パラリンピックに向け、ホストタウン相手国であるスペインとの人的、経済的、文化的な交流を推進します。



○日本・スペイン・シンポジウムの開催

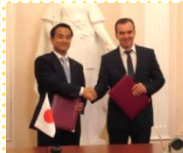
○「スペインの日」出展（山口ゆめ花博）



新 ロシア・クラスノダール地方交流推進事業（9,307千円）

ロシア連邦クラスノダール地方と締結した友好・協力に関する協定に基づき、山口県とクラスノダール地方の相互理解を深め、協力関係を発展強化します。

- 農産物加工分野を中心とした経済交流
- 山口ゆめ花博でのクラスノダール地方文化の紹介
- 青少年世代におけるスポーツ交流



新 中南米山口県人子弟等人材育成事業（17,384千円）

中南米の山口県人子弟等を受け入れ、就学、技術習得及び歴史・文化体験の機会を提供することにより、出身国の社会・経済の発展に貢献する人材を育成するとともに、各国との連携強化を図ります。

- 中南米山口県人子弟留学生の受入
- 海外技術研修員の受入
- 中南米山口県人子弟のホームステイ



② 国内外への売り込みの強化

新 やまぐち県産品売込強化事業(52,381千円)

県産品の首都圏への販路拡大を図るため、地域商社のビジネスモデル確立と将来的な自立に向けた取組を支援します。



◎地域商社の自立に向けた売り込み支援

プロモーションの実施、新商品の開発支援、商品の掘り起こし

新 ぶちうま！維新推進事業（64,000千円）

生産者が消費者ニーズを的確に把握できる新たな需給連携の取組による流通体制を構築し、大都市圏・海外等に向けた県産農林水産物等の更なる需要拡大を図ります。

◎大都市圏に向けた販路拡大

- 「ぶちうま売込隊」による販路拡大
- 県産品を使ったパッケージでの売込強化

◎輸出拡大に向けた販路開拓

- 「ぶちうま海外おまとめ発送」による輸出促進
- 台湾・香港・上海・シンガポール・マレーシアへの販路拡大

◎地産・地消の着実な推進

- ファーマーズマーケットを活用した地産・地消の推進

◎新たな需給連携による高位生産・流通体系の構築

- 重点需給連携品目を中心としたフェア等の実施



～ 大交流維新 ～

③ やまぐちへの人の還流・移住の促進

新 山口発！水産インフラ輸出構想展開支援事業 (9,000千円)

水産インフラ輸出構想の具現化を図るため、構想に参画する企業が国などの支援メニューを活用してベトナム・キエンザン省での事業展開を図る取組を支援します。

- 総合窓口設置による省政府及び企業との調整
- 省政府等への働きかけ継続、関係機関との調整



拡 住んでみいね！ぶちええ山口移住促進事業 (52,000千円)



「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議が主体となって移住促進に官民一体となって取り組みます。

新 「YY！ターンカレッジ」の開催

- 移住希望者のニーズに対応したテーマ設定（山口での暮らし、しごと等）による移住のための連続講座の開催（東京：6回程度）

新 「YY！ターン公開講座」の開催

- 多くの移住希望者が「やまぐち暮らし」への理解を深めるための公開講座の開催（東京、大阪、広島、福岡：各1回）

拡 相談体制の充実

- やまぐち暮らし東京支援センター相談員の増員（1名⇒2名）
 - ・夜間相談の実施
 - ・外部セミナーへの出展の増加

拡 受入支援体制の充実強化（やまぐち移住倶楽部の充実等）

新 グローバルビジネス総合支援事業(33,000千円)

やまぐち産業振興財団を海外展開拠点とし、ジェットロや金融機関等の支援機関と連携し、中小企業の海外展開の基本方針策定から実行段階までを総合的に支援します。

◎海外展開支援拠点強化

グローバルビジネスネットワーク配置、専門家派遣等
⇒海外展開方針等のブラッシュアップ



◎海外規格、認証取得支援

認証等を取得するために必要な経費助成
[補助率] 1/2 （上限額 150万円）



◎海外プロモーション

シンガポールへ県内企業のミッション団を派遣

新 移住林業就業加速化事業 (3,500千円)

県外の林業就業希望者に対し、大都市圏での就業相談会の開催から県内事業体視察や就業体験までを一体的に実施し、移住就業者の確保を図ります。

大都市圏
就業相談会

事業体視察

就業体験

山口県

技術研修から就業後の定着まで一貫した支援



① 結婚から子育てまでの切れ目ない支援

新 子育て世代包括支援センター機能強化事業 (6,136千円)

妊娠期から子育て期の相談支援をワンストップで行う子育て世代包括支援センターの設置を促進するとともに、地域の相談支援体制を強化し、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進します。

◎「やまぐち版ネウボラ」の推進

- 県全域で専門的支援を受けられる体制整備
 - ・ネウボラ推進会議、ガイドライン(産後ケア事業等)作成
- 身近な相談支援体制の整備
 - 地域子育て支援拠点で母子保健相談 ⇒ 「まちかどネウボラ」設置
 - ・相談マニュアルの作成、スキルアップ研修等
- やまぐち版ネウボラの普及啓発
 - ・キックオフイベントの開催 (H30.10)

やまぐち版ネウボラ

地域子育て支援拠点 (まちかどネウボラ)

身近な交流の場の提供
身近で気兼ねのない
日常的な相談
+
母子保健相談

子育て世代包括支援センター

母子保健コーディネーター
(保健師、助産師等)



相談支援、コーディネイト
妊産婦等の実情の把握等
+
産後ケア事業等

訪問

連携機関

市町保健センター
市町子ども家庭支援拠点
産婦人科・小児科
保育所、学校
健康福祉センター
児童相談所等

※ネウボラ：フィンランド語で「アドバイスの場所」を意味し、妊娠期から就学前にかけて、自治体が切れ目なくサポートしてくれるしくみ・拠点

(参考) 子育て世代包括支援センターの設置

H29 11市町 11箇所

→ H30 15市町 15箇所 → H31 19市町 19箇所

拡 ぶち幸せおいでませ！結婚応援事業 (68,194千円)

若い世代等の結婚の希望を叶えられるよう、やまぐち結婚応援センターを核とした出会いから成婚までの一貫した支援を行います。

拡 やまぐち結婚応援センターの運営

○民間委託によるスピーディーなマッチングの実現、渋滞の解消
県内4箇所(山口・岩国・下関・萩)

新 マッチング・サポートの実施

○山口ゆめ花博やレノファ山口と連携した
出会いの場の創出



(参考) やまぐち結婚応援センターの運営状況
登録者数 1,658人 マッチング数 3,402件

新 未来を描く！学校内子育てひろば推進事業 (2,600千円)

中学校や高等学校内に、乳幼児親子が集う「子育てひろば」の開設を支援し、未来を担う若い世代が、家庭や子どもを持つことの楽しさや素晴らしさを身近に感じる機会を創出します。

◎学校の空き教室等に定期的・継続的な「子育てひろば」を開設

(メニュー例) 生徒と乳幼児親子との体験交流
親子向け子育て講座の開催 等

- ひろば開設に向けた地域の取組を支援
 - ・ガイドライン作成、アドバイザー派遣
- 学校内子育てひろば推進フェアの開催
 - ・講演、事例研究、意見交換
- 生徒向けライフデザイン冊子の作成



～生活維新～

新 病児保育充実強化支援事業 (23,364千円)

居住地にかかわらず、県内の病児保育施設が利用できる体制を整えるとともに、病児保育施設数の拡大を図ることにより、子育てと就労等を両立できる環境づくりを進めます。

◎病児保育の広域利用の促進

県下全域を網羅した市町の利用協定締結、利用促進

◎保育の質の向上を促進

病児保育従事者を対象とした専門研修を実施

◎病児保育施設整備の支援

病児保育施設の創設・改築への補助

(参考) 病児保育施設数

H29 12市町29施設 → H30 13市町33施設



新 家庭的養護推進事業 (16,274千円)

何らかの理由により実の親が育てられない社会的養護を必要とする子どもに対し、家庭と同様の養育環境における継続的な養育を提供することができるよう、里親への委託や特別養子縁組を推進します。

◎里親委託の推進

○里親の養育能力向上のため、子どもを受託している里親に対し課題解決型のスキルアップ研修を実施

○里親登録数の増加に向けた普及啓発、里親相談支援員の配置 等

◎特別養子縁組の推進

養子縁組民間あっせん事業者に対し、養親希望者の負担軽減に向けた取組や職員の研修受講費用等への助成を実施

新 子どもの虐待対策強化事業 (64,980千円)

児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、保護児童の社会的自立に至るまで、関係機関の連携による切れ目のない支援体制の強化を図り、全ての子どもが健やかに育つ地域社会の実現を目指します。

◎発生予防

出産やその後の育児に困難が予想される妊婦等への養育支援や自立支援等を実施

◎自立支援

児童養護施設退所者等で自立支援を必要とする者に対する生活指導や居住費支給等を実施



新 子どもの居場所づくり推進事業 (11,267千円)

ひとり親家庭等が抱える生活や子育てにおける課題に対応し、貧困の連鎖を防止するため、児童の生活・学習支援や食事の提供等を行う「子どもの居場所づくり」に係る取組を支援します。

◎子どもの生活・学習支援の実施

「子どもの居場所」を提供することにより、ひとり親家庭の子どもたちの生活を総合的に支援する市町への補助

◎子どもの居場所づくり実施団体への食材提供体制の整備

子どもの居場所づくりを持続可能な取組にするため、必要な食材を円滑かつ安定的に提供できる体制を整備
・フードバンクと連携した食材提供体制モデルを構築



～ 生活維新 ～

② 働き方改革の推進

新 やまぐち働き方改革サポート事業(29,440千円)

やまぐち働き方改革支援センターを中心とした、企業に身近な相談支援体制を充実・強化します。

◎働き方支援センターの運営

支援アドバイザーによる働き方改革と職場定着との一体的な支援

◎民間アドバイザーの養成

企業に身近な専門家をアドバイザーとして養成し、取組方法等を周知



新 やまぐち働き方改革実践モデル展開事業 (18,990千円)

長時間労働の縮減、ワーク・ライフ・バランスの推進などの「働き方改革」に向け、モデル企業の取組の強化・拡大を図り、魅力的な雇用の場を創出します。



◎モデル取組事例の創出拡大

- 職場リーダー養成講座
- 企業コンサルティング
- 実践的な研修

◎多様な働き方の導入促進

- テレワークセミナーの開催

◎男性育児参加促進重点啓発

- イクメン子育て応援奨励金
- 出前講座、WLB推進キャンペーン

◎優良企業の拡大と人材確保支援

【認定】 誰もが活躍できるやまぐちの企業

- 就職フェアへの優先参加

【表彰】 やまぐち働き方改革推進優良企業

- 民間就活サイトへの掲載

イクメン子育て応援奨励金

男性育児取得期間	奨励金
5日～2週間未満	10万円
2週間～1か月未満	15→20万円
1か月以上	20→30万円

新 建設産業活性化推進事業(7,676千円)

建設産業が将来に渡り、地域のインフラ整備や災害時の応急復旧等、県民の安心・安全を担う力を維持・活性化していくため、産学公の連携により「担い手の確保・育成」と「働き方改革」を一体的に推進します。



◎担い手の確保・育成

- 合同会社説明会の開催 (対象：高校生、高専生)
- 現場見学会の開催 (対象：女性、高校生)
- 建設企業説明会の開催 等 (対象：求職者、職業訓練生等)

◎働き方改革

- 個別企業訪問による相談支援
- 労働安全衛生の推進に関する企業向け講習会の開催 等
- ※公共事業における週休2日の実現に向けた環境整備等を実施

新 学校における働き方改革環境整備事業 (28,850千円)

教員の長時間勤務を是正し、指導体制の更なる充実を図るため、学校における働き方改革を推進します。

◎勤務時間を意識した働き方の推進

- ICカードリーダーの導入による勤務時間管理
- 留守番電話及び緊急対応用の携帯電話の整備

◎業務の効率化・合理化

- 統合型校務支援システムの導入 (県立高校)
- 校務支援ツールの改修 (小・中学校)



～生活維新～

③ 快適な暮らしづくりの推進

新 みんなの公園にぎわい創出事業（4,607千円）

都市公園の新たな利活用を図るため、山口ゆめ花博を社会実験の場として活用した上で、民間活力やボランティアによる継続的な活動に向けた体制づくりを支援します。

◎民間主導の活性化協議会の設立

○都市公園の新たな利活用に向けた総合調整や地域活性化の企画運営を検討

◎新たな利活用の方向性

区分	ゆめ花博での取組	展開の方向性
都市緑化の普及・啓発	「庭のパビリオンゾーン」での造園の技と美の庭展示	企業による庭園展示や、緑化講習等の緑化推進活動
	ボランティアによる会場内での植物の維持管理	ボランティアによる花植等の緑化活動等
森林環境の保全・啓発	「2050年の森ゾーン」での森づくり体験ツアー	森林ボランティアを中心とした森林教育や、後継者育成活動等
交流促進・地域活性化	「海の外遊びゾーン」での海辺のアクティビティ体験	民間団体によるアクティビティの運営や、交流促進等の取組
教育、子育て環境向上	「山の外遊びゾーン」等での地形・環境を利用した新しい遊びの体験	大学等との共同研究結果の全県への波及

新 ぶちエコやまぐち推進事業（572,846千円）

「ぶちエコやまぐち」を合言葉に、省・創・蓄エネの取組を一体的に推進し、通勤・買い物の自転車利用推進や家庭用蓄電池の導入支援等により民生・運輸部門のCO₂削減を加速化します。

◎サイクール・ライフプロジェクト

○自転車利用によるCO₂削減効果管理アプリ構築・運用
○自転車通勤・買い物スタンプラリーの実施



◎再エネ地産地消プロジェクト

県産品の省・創・蓄エネ設備に対し、導入費用を補助
家庭用蓄電池 1.25万円/kWh(上限10万円) 等
※太陽光発電と連係するもの



新 人と動物の安心な暮らしづくり推進事業（2,936千円）

犬猫の遺棄防止等に効果的なマイクロチップの普及促進など、動物愛護団体と連携した取組を実施するとともに、捕獲・譲渡体制を強化することにより、人と動物の安心な暮らしづくりを推進します。

◎野犬・野良猫化防止

○県が譲渡する犬猫へのマイクロチップ装着による普及促進
○団体と連携した合同譲渡会における遺棄防止等適正飼育の啓発

◎捕獲・譲渡体制の強化

○譲渡の拡大に向けた収容設備の充実
○捕獲器の追加配備



～ 生活維新 ～

④ 新時代を創造する子どもたちの育成

- 新** 地域教育力日本一推進事業（131,010千円）
- 高校コミュニティ・スクール推進事業（6,000千円）
- 特別支援学校コミュニティ・スクール充実事業（7,150千円）

◎推進の核となる人材配置による体制強化

- 全市町教委への地域連携教育アドバイザーの配置・地域連携教育エキスパートの派遣
- モデル中学校区への地域連携活動支援員の配置

◎活動充実に向けた普及啓発・成果検証

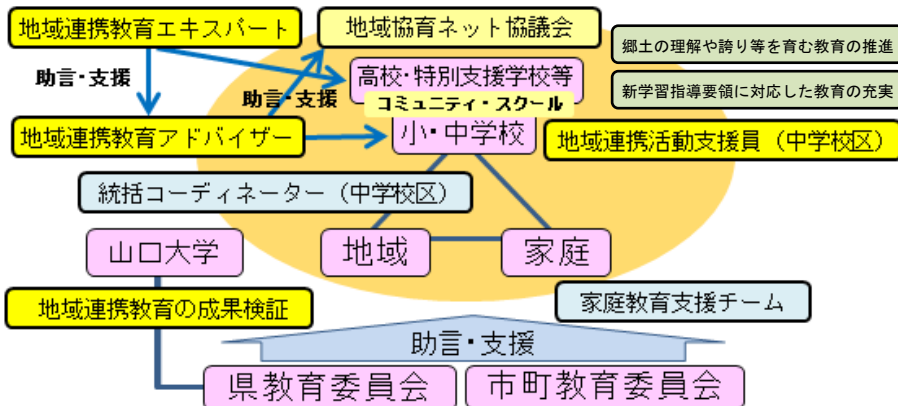
- “教育維新”やまぐち地域連携教育推進フォーラムの開催
- やまぐち子どもふるさとサミットの開催
- 山口大学との連携による地域連携教育の成果検証

◎家庭教育支援体制の充実

- やまぐち型家庭教育支援チームの設置促進

◎県立高校・特別支援学校へのコミュニティ・スクールの導入促進

「地域教育力日本一」の推進



新 学校業務支援員配置事業（24,573千円）

教員の長時間勤務を是正し、指導体制の更なる充実を図るため、教員の業務を補助する「学校業務支援員」を配置する市町を支援します。

- [担当業務] 事務補助
(資料印刷・整理、データ入力等)
- [配置人数] 小学校10人、中学校60人
- [負担割合] 国1/6、県1/3、市町1/2



新 やまぐち部活動応援事業（58,158千円）

部活動を担当する教員の負担を軽減するとともに、部活動の質的な向上を図るため、教員に代わって専門的な指導を行う「部活動指導員」を配置します。

- [担当業務] 部活動指導・大会引率等
- [配置人数] 中学校100人、県立高校22人
※地域のスポーツ人材等を想定



拡 いじめ・不登校等対策強化事業（195,111千円）

専門家による相談支援体制の充実や、教職員の資質向上により、いじめ等の未然防止及び早期解決を図ります。

◎いじめの未然防止等に係る教職員研修等の充実

- 新** 教員・管理職研修会の実施及び指導教材の作成
- 子どもの未来を考えるフォーラムの開催

◎専門家による相談支援体制の整備

- すべての公立学校へのスクールカウンセラーの配置
- 拡** スクールソーシャルワーカー・エリアスーパーバイザーの配置

～ 生活維新 ～

新 JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業（4,134千円）

JAXAと連携した「宇宙」を教材とした教育プログラムにより、子どもたちの科学的な思考力・判断力・表現力を育みます。

◎小・中・高校でJAXAスタッフ等による授業や教員研修を実施

◎宇宙を素材にした社会教育活動の実施、指導者の育成



新 特別展「夢・未来・そして宇宙へ！宇宙兄弟展2018

×やまぐちと宇宙」(仮称)開催費（21,850千円）

博物館の特別展として、JAXA等の協力により「宇宙兄弟展2018」と「やまぐちと宇宙」展の連携展示を行い、未来へのチャレンジの大切さを伝え、宇宙や科学技術への興味・関心を育みます。

○日時 平成30年7月19日（木）～9月2日（日）

○内容 宇宙兄弟展2018（原画展、宇宙開発技術等の展示）
やまぐちと宇宙（JAXAとの連携による取組紹介等）

私立学校運営費補助(5,097,239千円)

私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校運営の健全性の向上を図る観点から、私立学校における教育に係る経常的経費について助成します。

区分		単価/人	引上げ額
高等学校	全日制	342,500円	+2,000円
	通信制(狭域)	59,500円	+500円
中学校		266,000円	+2,000円
幼稚園		190,000円	+2,000円

⑤ 誰もが活躍できる地域社会の実現

新 県民活動推進事業（6,000千円）

「山口ゆめ花博」に繋がり拡大する県民活動を目指して、「ボランティア・チャレンジ」の充実とともに、活発化した県民活動を花博後にも継続させるための「パートナーシップ会議」を開催します。

◎ボランティア・チャレンジの実施

[期 間] 4月～8月（ボラチャレ推進期間）

[内 容] 若年層の参加促進
活動団体への新規加入・定着促進

[その他] ボラチャレ写真展の開催



◎パートナーシップ会議の開催

ボランティアや団体、企業、行政等が一堂に会し、山口ゆめ花博の成果を今後の県民活動に繋げるための具体策を構築

新 スポーツを通じた地域活力の創出事業（33,670千円）

県民誰もが生涯にわたり、気軽にスポーツに親しむことを通して、健康の保持増進や豊かな人間関係の構築を図り、活力ある生活を送ることができるよう、スポーツ交流・元気県づくりを推進します。

◎スポーツの意識醸成・魅力発信

○スポーツ交流・元気県づくり講演会の開催

◎生涯スポーツ環境基盤の強化・人材育成

○生涯スポーツ推進センターの設置

○スポーツ指導者研修会の開催

○スポーツクラブ連携協議会によるスポーツフェスタの開催支援



◎スポーツを通じた地域づくりの推進

○スポーツクラブと連携した市町のスポーツイベントへの支援

～ 生活維新 ～

新 女性活躍サポート強化事業（8,826千円）

女性自身や経営者に加え、家庭からのサポートに重点を置いた取組を進め、県全体での意識改革を図り、女性の活躍を一層推進します。

◎家庭サポート強化

- 男性の家事・育児への参画意識醸成
男女共同参画手帳の配布（新入社員、新婚夫婦等）及びフォーラムの開催



◎事業者サポート強化

- 輝く女性管理職ネットやまぐちの活動
（「女性管理職アドバイザー制度」の創設に向けた取組）
- 中小企業の女性活躍に向けた行動計画の策定支援

◎地域サポート強化

- 市町支援、拠点施設利用補助、女性活躍推進知事表彰

新 やまぐちの働く女性応援事業（24,000千円）

女性の就業継続に向けた啓発や、職域拡大等に向けた職場環境整備への支援を行い、若年層の女性の就業を促進します。

◎女性の就業促進と離職防止に向けた啓発講座

- [対象]若手社員、子供が生まれる前や育休中の夫婦
- [内容]○働く女性のためのキャリアデザイン講座
○働く夫婦応援講座（夫婦の働き方、マネープラン等）

◎女性活躍促進施設整備補助金

対象事業者

- やまぐち女性の活躍推進事業者
（うち、女性活躍促進法の行動計画に目標（※）を設定しているもの）
※採用比率、職域拡大、勤続年数等

補助率等

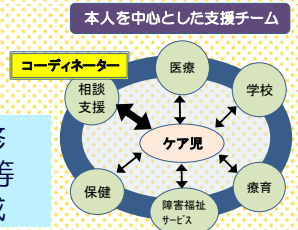
- 対象経費 女性が働きやすい環境づくりに資する施設整備費
（女子トイレ、休憩室、シャワー室等）
- 補助率 1/2以内（上限：大企業50万円、中小企業100万円）

新 医療的ケア児支援体制整備事業（2,034千円）

医療的ケアが必要な障害児が地域で安心して暮らしていけるよう、関係機関の連携体制の構築や人材の養成を行い、医療的ケア児等への支援体制を整備します。

- ◎県、圏域会議による連携体制の構築
- ◎コーディネーターの養成研修の実施

- 市町が配置するコーディネーター養成研修
[対象]保健師、看護師、相談支援専門員等
※平成32年度までに60人を養成



新 農福連携マルシェ開催事業（6,000千円）

障害者就労施設で生産した農産物の販路拡大を支援するため、農産物等の販売会を開催します。



- 農産物等販売会（マルシェ）の開催
[実施内容] 県内障害者就労施設で生産した農産物、加工品の販売、PRの実施

新 障害者アート推進事業（8,603千円）

障害者文化芸術の一層の振興や裾野拡大を図るため、障害者アートの作品展等を開催します



- アール・ブリュット展の開催
[開催日時] 山口ゆめ花博期間中 ゆめ花博会場内
[展示内容] アール・ブリュット作品 300点

～ 生活維新 ～

⑥ 防災・減災対策の強化

新 被災者生活再建支援システム整備事業 (147,060千円)

被災者の一日も早い生活再建のため、市町と一体となって、全県をカバーする統一的なシステムを導入します。

被災地支援

システム活用により、住家被害認定調査などの必要な災害対応業務を効率化



被災家屋の調査

証明書の発行

早期化

復旧・復興



【支援の具体例】

- ・被災者生活再建支援金の受給
- ・仮設住宅の入居
- ・税の減免 など

新 流木災害防止緊急対策事業 (36,500千円)

平成29年7月の九州北部豪雨災害を受けた国の流木被害対策強化に対応し、大径木人工林周辺の避難経路の少ない高齢化集落を通る渓流上流地区の危険度調査を行います。

流木発生危険度調査

危険箇所の抽出

治山工事の実施

流木被害状況



流木捕捉式治山ダム



新 県民防災力発揮事業 (4,000千円)

大規模災害に備え、防災意識の一層の向上や、県・市町における災害対応力を促進することにより、防災体制を充実強化します。

地域防災力充実

県民一人ひとりが防災を考え、行動できるよう、シェイクアウト訓練等の実施や地域の防災リーダーを育成します。

シェイクアウト訓練



(イラスト提供) 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

災害対応力促進

迅速かつ効率的な被災者支援に繋がるよう、他県からの応援を受ける体制を整備し、実践的な研修を実施します。

県民防災力 (自助・共助・公助)

充実・強化



新 水害リスク実態調査事業 (2,500千円)

県管理河川における過去の被災履歴等を調査し、市町へ情報提供することで、各市町における河川の浸水実績等の把握と住民への水害リスク情報の周知を促進し、県民の安心・安全の確保を図ります。

◎水害リスク実態調査

○県管理河川における過去の浸水被害の範囲、浸水深等の調査

県

県管理河川における過去の被災履歴等の調査

<調査事項>

- ・被災河川の背後地の状況
- ・被災後の施設改修状況 等

情報提供

市町

浸水実績等の把握

水害リスク情報の周知

～生活維新～

⑦ 保健・医療・介護の充実

新 やまぐちぶち元気っちゃ！事業 (34,979千円)

県民の健康寿命の延伸を図るため、健康づくりの「見える化」、「日常化」、「ガバナンス強化」の3つを柱として、県民総参加の取組を推進します。

◎健康づくりの「見える化」、「日常化」

個人の健康行動の「見える化」と、取組を楽しみ継続させることによる健康行動の「日常化」の推進のため、健康アプリを開発

◎健康づくりの「ガバナンス強化」

健康やまぐち21推進県民会議ややまぐち健康応援団の取組の活性化により、企業や個人と連携した健康づくりを推進



新 肝がん・重度肝硬変治療特別促進事業 (10,450千円)

長期に渡る治療が必要な肝がん・重度肝硬変患者の医療費負担の軽減を図るとともに、臨床データを収集することで、肝がん・重度肝硬変の治療研究を促進します。

◎肝がん・重度肝硬変患者に対する医療費助成

[対象者] B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者

(所得制限：年収370万円未満)

[対象医療] 肝がん・重度肝硬変の入院医療とし、過去1年間で高額療養費の限度額を超えた月が4ヶ月以上の場合に、4ヶ月目以降の医療費に対して助成

[自己負担限度額] 10,000円/月

新 若手医師確保総合対策事業 (276,201千円)

県内医師の高齢化が進む中、平成30年度から開始される新専門医制度に対応した、若手医師確保策を重点的に推進します。

◎医学生の確保・育成

- 医学部1年生を対象に県内公的医療機関等の病院見学会を開催
- 医師修学資金の対象者を県内定着率の高い県内出身者に限定

◎臨床研修医・専門研修医の確保・育成

- 医学生、研修医に対し、臨床研修から専門医取得まで一貫したキャリア形成プランを提示する県内病院合同説明会を開催
- 県内の臨床研修・専門研修プログラムの情報を網羅したガイドブックを作成・配布



新 がん検診受診促進強化対策事業 (26,343千円)

がんの早期発見、早期治療のため、がん検診の受診率向上に向けた対策に取り組みます。

◎職域の被扶養者への普及啓発

- 協会けんぽ等と連携し、職域で受診機会のない被扶養者(家族)に対する直接的な受診勧奨を実施
- ・ 啓発チラシの作成、協会けんぽを通じた配布 等

◎休日等がん検診の実施体制の整備

- 医師会や検診実施機関と連携し、県民が受診しやすい環境づくりを推進
- ・ 休日における乳がん・子宮頸がん検診の実施体制の拡大



～生活維新～

⑧ 安心して暮らせる環境づくりの推進

新 若年消費者被害防止対策強化事業（4,100千円）

今後予定されている民法改正（成年年齢の引き下げ）を見据え、消費者トラブルの増加が懸念される若年消費者に対し、若者の意見を取り入れた効果的な啓発活動を展開します。

◎啓発活動の展開

- 大学等と連携した「学生消費者リーダー」の養成
 [要件] 県実施の消費者講座の受講者を認定
 [役割] 若者に効果的な啓発活動への意見聴取及び参画
 ⇒ 体験型啓発講座など、若者目線の啓発活動を展開



◎セミナーの開催

- 教員等を対象にした消費者教育セミナーの開催

新 交通安全県やまぐち推進事業（6,648千円）

高齢者に対する総合的な交通事故防止対策を実施するとともに、県民への正しい交通マナーの普及を促進します。

◎高齢者セーフティ事業

- 高齢者交通安全モデルコミュニティにおける交通事故防止対策と、高齢者から県民への交通安全意識の普及
- 運転卒業証制度による免許返納高齢者の生活支援
- 安全運転サポート車の普及啓発

◎交通安全マナーアップ推進事業

- 児童、生徒、教職員等への交通安全指導
- 飲酒運転の危険性や実態の周知・スピードダウン県民運動の推進

新 うそ電話詐欺未然防止推進事業（12,790千円）

変化する手口へ迅速・的確に対応するため、さらに創意工夫した未然防止対策を実施します。

◎うそ電話詐欺対策拠点活動の推進

被害対象者等に対して、コールセンターによる注意喚起架電や助言などを実施



◎うそ電話詐欺防止戸別訪問隊の結成

防犯ボランティアを中心に「うそ電話詐欺防止戸別訪問隊」を結成し、直接指導を実施

◎被害防止訓練強化対策の推進

水際箇所となる金融機関、コンビニ等での対策強化

山口警察署建設費（1,287,156千円）

施設が老朽化していることから、移転・建替を行い、災害時及び非常事態発生時の拠点整備を図ります。

- [整備場所] 山口市吉敷下東（旧消防学校跡地）
- [整備期間] 平成25年度～31年度
- [施設規模] 約6,000㎡
- [事業内容] 建物本体工事等

■事業計画

	25～27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
・基礎調査 ・庁舎設計 ・造成工事等	→				
庁舎新築	→				
屋外整備	→				
旧山口署解体	→				
供用開始	→				

～生活維新～

◎ 活力ある地域づくりの推進

やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業（15,000千円）

「やまぐち元気生活圏」の形成・県全域への波及に向け、市町・地域への支援体制の強化や先進事例等の普及啓発を図ります。

- 地域づくり人材等の育成・確保
- 外部人材等の活用
- 推進体制・支援機能の強化

新 中山間地域振興特別対策事業（30,000千円）

元気生活圏の形成に繋げるために、集落機能の維持・活性化に向けた取組を集中的に支援します。

- 県内4箇所に「特別支援員」を配置
- 地域づくりの取組への経費支援
[補助対象地域] 集落機能維持の緊急性が高い地域
[対象経費] 集落機能等の維持・活性化に向けた取組に係る経費（特産品開発、配送サービスなど）
[補助率] 10/10 補助上限額1,000千円

新 やまぐち元気生活圏活力創出事業（130,000千円）

中山間地域の活力を創出するため、「やまぐち元気生活圏」の形成地域を対象に、市町や地域が主体的に取り組む地域づくり活動をソフト・ハード両面から支援します。

- 活力強化事業（ソフト事業） 30,000千円
事業実施計画策定、実践活動への支援
- 活力創出事業（ハード事業） 100,000千円
市町や地域が行う施設・施設整備等（離島含む）
支援メニューの複数の地域づくり活動を一体的に支援
[補助率] 1/2（事業主体：市町）、1/3（事業主体：団体）等

新 体感やまぐち地域滞在型交流促進事業（11,000千円）

都市農山漁村交流について、再訪問や長期滞在など、より深い地域との関わりへと繋がる地域滞在型交流へと発展させ、人の流れの創出による地域活性化を促進します。

◎新たな地域滞在型交流の普及促進・魅力向上

- 都市圏在住者動向調査
- 地域滞在型交流促進セミナーの開催
- 実践者向け研修会の開催、支援アドバイザー派遣



◎地域滞在型交流担い手組織の設立支援

- 地域滞在型交流の担い手組織の立ち上げに係る支援
[対象経費] 初度的経費
2カ年の事業計画に沿って行う事業に関する経費
[補助率] 1/2（事業主体：団体）補助上限額1,000千円

新 コンパクトなまちづくり連携促進支援事業

（5,830千円）

市町による立地適正化計画の策定や都市間連携の視点からのコンパクトなまちづくりを促進し、誰もが暮らしやすいまちづくりを支援します。

- 広域連携ガイドラインの作成
- 市町職員対象の情報交換会の開催
- アドバイザーの派遣
- 市町職員に対する出前講座の開催

- 居住誘導区域
居住を誘導し、人口密度を維持するエリアを設定
- 都市機能誘導区域
生活サービスを誘導するエリアと当該エリアに誘導する施設を設定

